



ハマナカボニーの
円座が
好評でした!

「手づくりめっせ in KYOTO」「2014 日本ホビーショー」では、円座のふわふわ感や座り心地の良さが評判良く、レシピが欲しいという声もよく聞かれました。特にハマナカボニーの円座を知らなかった方ほど、その座り心地の良さに驚かれたようです。

円座＆角座づくりには、ハマナカボニーが最適

ハマナカボニーは、
「ふくら」ボリューム感満点の手あみ糸。
すわり心地が良いので円座＆角座づくりに最適！

ハマナカボニーは……

- 安心・安全な日本製です。
- お客様に愛されて、半世紀以上。
おばあちゃんもママもボニーで編み物を覚えました。
- 手芸用として独自に開発されたアクリル100%の手あみ糸です。
- 色数が豊富なので配色が自由自在。
- 洗濯後“ふくらみ”的復元力も優れているから、長く使えるのもうれしいね！



ご存知
ですか？

同じアクリル100%手あみ糸でも、
たくさんの種類があることを。

ハマナカボニー「ふくら」の秘密。

- ハマナカボニーは、比較的太いタイプのアクリル繊維を採用しています。
手芸糸ならではのハリとコシを持たせるためです。
- さらに、そのアクリルも、コンジュゲートタイプ^(※1)や、バルキータイプ^(※2)、レギュラータイプ^(※3)など、
太さや形状、性質も違う複数のアクリル繊維を絶妙なバランスでブレンドし、
抜群の「ふくらみ」を実現しています。これだけ、複数の種類のアクリル繊維を
ブレンドしている手あみ糸は、ハマナカボニーの他にはありません。
- そして、最大の秘密は『トップ染め』にあります。
それぞれのアクリル繊維を“綿”状態の原料段階で染色した後、
ブレンドして毛糸の状態まで紡績し、最後にバルキー加工でふくらみを持たせています。
紡績したあの糸の状態になってから染める『糸染め』よりも、手間と時間をかけています。
『トップ染め』は色むらが少なく発色のよい毛糸に仕上がります。



だからハマナカボニーは
色あせ・色落ちがにくいので鮮やかで美しく、
“糸瘦せ”しないふくらした風合いが楽しめるのです！



- ※1 二重構造からなり、熱処理により羊毛と同様の“縮れ”
形状(クリンプ状)をもつ繊維。
編地にはコシがあり、弾性回復力に優れています。
- ※2 熱を加えるバルキー加工時に収縮するタイプの原
綿。この原綿が収縮することで、糸全体が嵩(かさ)高く
ふくらみを持ちます。
- ※3 一般的なアクリル繊維ですが、太さの違う複数の繊
維を採用し、よりふくらみと弾力性を追求しています。